

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	アグリ。エカロー・虹
住 所	倉敷市老松町4-14-16
電話番号	086-441-0130

事業所番号	3310201821
管理者名	片岡奈美
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		-20 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15 点
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
85 点 / 200点

点 / 200点

85

点 / 200点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	27,374	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,016	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,744,051	円	利用者に支払った賃金総額	26,245,297	円	収支	▲ 9,501,246	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（ 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,859,443	円	利用者に支払った賃金総額	26,183,974	円	収支	▲ 6,324,531	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（ 6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,663,484	円	利用者に支払った賃金総額	26,113,387	円	収支	▲ 3,449,903	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	☒
※研修名	カスタマーハラスメント等のハラスメント行為への対応
研修講師	中田社会福祉事務所 中田 雅章
実施日・受講者数	7月 24日 7人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名（株）八天堂ファーム	
実施日/参加者数	7月 11日 1人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	☒
※商談会等名	クラブ株式会社トップが考える商品企画・開発、販売戦略とは
主催者名	岡山県社会就労センター協議会
日時	9月 18日
内容	①伝える力②宿命と運命と使命 ③人生の成功者とは自分に与えられた天分をすべて活かした人

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	R4年 9月 1日
人事評価制度の対象職員数	11名
うち昇給・昇格を行った者	11名
当該人事評価制度の周知方法	設置・閲覧

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☒
※評価を受けた日	令和5年 3月 14日
第三者評価機関	有限会社アウルメディカルサービス

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した	☒
※受理日	6年 4月 30日 (決算書の提出日5月20日)

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	アグリ、エカロー・虹	事業所番号	3310201821
住 所	倉敷市老松町4-14-16	管理者名	片岡奈美
電話番号	086-441-0130	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：倉敷市玉島上成595 実施日程：月曜日～金曜日の週5日が基本 実施した生産活動：①プロテクターの挿入②エアアーアッシー③組付け印字④スプレー塗装ラインの部品ならべ⑤袋掛け等 利用者数：6～5名	<活動の様子> ② エアーを使用して部品を規定の長さでつなぐ作業です。 経験値と共に時間内に作成できる本数も多くなり、 今では、10,000本/月 前後の製造ができるようになりました。   ④ スプレー塗装では、動いている所に部品を並べます 部品ごとに並べ方や数が違うので大変でした 小さくて数が多いものは、2人で協力しながら並べています
<目的> 地域連携活動のねらい：利用者と地域の接点を作り、活動の場を広げることで住み慣れた地域で自立した生活を実現する 地域にとってのメリット：企業の業務改善のきっかけになり、生産性の向上・価値創出により共存できる地域になる 対象者にとってのメリット：社会性と技術が身につく自信に繋がる	
<成果> 実施した結果：地域企業を通じて地域社会との繋がりを維持 得られた成果：社会の一員としての自覚と仕事に対する責任を持てるようになった 課題点：企業と事業所の共存共栄を考える中で求められる生産量の確保	

連携先の企業等の意見または評価

平素より皆様にはお世話になっております。燃料ホースの加工工程では、社員でも気付にくい様な材料や治具などの変化にも気付いて頂き「この材料おかしいです見て下さい」と積極的に作業して下さい大変助かっています。

スキルアップも日々感じる事が出来、皆様の成長を実感しています。

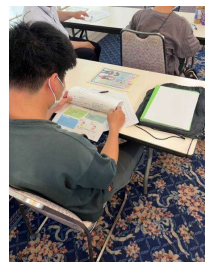
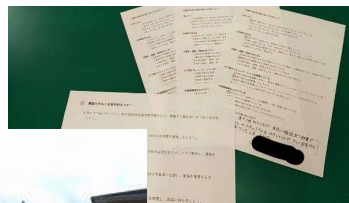
生産が変動したりして、ご迷惑をおかけしますが、今後も皆様のサポートは勿論、就労して頂きやすい環境を作っていける様に努力していきます。

連携先企業名	ナカハラ・インコム株式会社	担当者名	課長 松尾留美子
--------	---------------	------	----------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	アグリ・エカロー・虹	事業所番号	3310-201821
住 所	倉敷市老松町4-14-16	管理者名	片岡奈美
電話番号	086-441-0130	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 主催：・岡山労働局 ・ハローワーク岡山 ・岡山障害者就業・生活支援センター 活動場所：ピュアリティまきび 実施日程：2024年7月31日/8月7日/21日/28日/9月4日 実施の概要：働くことを希望する障がい者を対象に、就職に必要な手続きや心構えについて理解を深め、また事業主等から現場の話を聞くことを通して、目標にあった就職に向けて準備していく。 利用者数等：1名	<活動の様子>     ↑職場見学先【三菱重工業マリンシステムズ】
<目的> 実施のねらい：就職活動における不安や疑問を、研修での話や模擬面接、職場見学を通して、就職に向けての準備、心構えを持たせる。 メリット：就職活動はもちろん、普段の仕事においても意識を高く、自信をもって行動し、他利用者の見本となる。	
<成果> 実施した結果：就労意欲が上がり一般就労のイメージがついたと思われる。 得られた成果：面接官に褒められたことから自信がついた。正装の準備ができた。 課題点：求人票の見方を学ぶ。	

事業所の意見または評価

就業準備の講座に全会参加いただき、さらに就労の意欲が向上されたのではと思います。参加された他機関、企業とも連携を深められ今後の就労支援に活かしていただけたらと思います。

連携先企業名	岡山障害者就業・生活支援センター	担当者名	久戸瀬 敬子
--------	------------------	------	--------

利用者からの意見・評価

面接のとき最初は緊張したし、うまく言葉にできるか不安だったが途中から緊張がほぐれたし自分の言葉で話すことができた。履歴書や正装の準備は周りに頼ったりネットで調べて頑張った。いい経験になりました。